

負債

- ・固定負債は、県土強靱化対策などによる通常債が増加した一方で、地方交付税の振替財源である臨時財政対策債が減少し、42億円の増加となっています。
- ・流動負債は、1年以内に償還を行う地方債及び新型コロナ対策分の国庫支出金返納額が増加したことにより、393億円増加しています。
- ・これらの結果、負債合計(B)は、435億円増加しています。

純資産

- ・令和4年度末時点の資産は4兆8,867億円、負債は4兆8,070億円で、資産が負債を上回り、純資産は797億円となっています。
- ・資産から負債を差し引いた純資産(C)は、令和3年度と比較して70億円増加しています。

(単位:億円)

科 目	金 額		
	R4年度	R3年度	増減
固定負債	43,700	43,658	42
地方債	40,950	40,848	102
退職手当引当金	2,744	2,803	▲59
その他	6	7	▲1
流動負債	4,370	3,977	393
1年内償還予定地方債	3,592	3,327	265
賞与等引当金	287	289	▲2
その他	491	361	130
負債合計 B	48,070 (32,606)	47,635 (32,214)	435 (392)
純資産 C (A-B)	797 (16,261)	727 (16,148)	70 (113)
負債・純資産合計 D (B+C)	48,867 (48,867)	48,362 (48,362)	505 (505)

固定負債 4兆3,700億円

1年を超えて返済期限が到来する債務

地方債 4兆950億円

翌々年度以降に償還期限が到来する県債

退職手当引当金 2,744億円

県職員全員(令和4年度末に退職する職員は除く)が自己都合退職した場合に必要な退職手当支給額

流動負債 4,370億円

翌年度に返済期限が到来する債務

1年内償還予定地方債 3,592億円

翌年度に償還期限が到来する県債

賞与等引当金 287億円

翌年6月(令和5年6月)に支給する期末・勤勉手当に関して、支給対象期間(12月から5月)のうち、令和4年度支給対象期間(12月から3月)に相当する額

負債合計 4兆8,070億円

令和4年度末時点で県が保有する債務

※()は、負債計上されている臨時財政対策債を純資産に振り替えた値である。

